

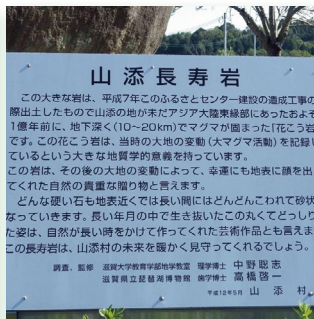


新年の運氣アップ! こまどりエリアの開運スポットへ出かけてみませんか?

名阪国道 山添インター降りてすぐ 山添村大字大西1367(ふれあいホール)

■ 山添村 長寿岩 見事な球体が美しい

ふるさとセンター敷地内にある、近代的なふれあいホールの建物の横に鎮座する「山添長寿岩」は直径7メートルのまあるい巨大な岩。誰も不思議な岩のパワーを感じる圧倒的な存在感です。平成7年のふれあいホール造成工事中に出土したもので、推定重量約600tと言われています。およそ1億年前に地下深くでマグマが固まった「花こう岩」と考えられ、自然が長い年月をかけて作った芸術作品。しめ縄が掛けられていて、神々しさも感じます。「長寿岩」と名付けられた縁起のいいビッグなパワーストーンに会いに行きましょう!



謎の十字ベルト
赤道、子午線とおぼしき謎の十字ベルトがあり、夏至の太陽と関係があると考えられている。
(山添村いわくら文化研究会)

※「ふれあいホール」は毎週水曜休館
(祝日の場合は翌日休館)
休館日は駐車場のゲートが閉まります

寄り道スポット♪

長寿岩と同じ ふるさとセンター敷地内

産直センター 花香房

住 山添村大字大西1115-1

休 水曜日

営 特産物販売所: 10:00~17:00

(12月~3月は16:00まで)

花卉直売所: 9:30~17:30

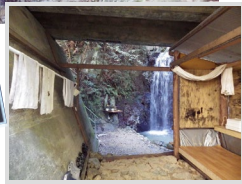


山添村の自然の恵みをいっぱいうけた大和茶・米・野菜などが取り揃えられ、100%自然素材を使った加工食品や草木染めなど山添村ならではの特産物も販売しています。別棟の花弁直売所では、季節に応じて温室で栽培された花や野菜の苗が数多くあり、土からこだわった生産をしているのでとっても元気。野菜もお花も安く新鮮だと評判です。ぜひお立ち寄りください。





やまどの水
安産の滝
大淀町越部
この滝は、昔から安産の神聖な場として親しまれてきました。



滝行のための
更衣所が残る



滝の手前の蔵王寺に
ある湧き水「福龍水」



安産地藏

高取町と大淀町の町境に位置する
大淀町越部
この滝に打たれるとお産が楽になるとの言い伝えが残っています。名前の由来は、付近の旧地名「安佐谷」から変化したものです。雰囲気のある静かな古道。高取町から吉野へ向かうハイキングコースとして親しまれています。

大淀町 安産の滝

今も残る滝行の神聖な場

大淀町越部

日本最古の城跡「菟田の高城」すぐ近く 宇陀市菟田野佐倉

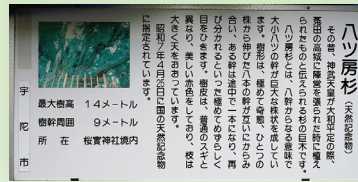
宇陀市 ハツ房スギ まるでヤマタノオロチ

神武天皇東征「菟田の高城」の伝承地。天皇が大和平安のため陣を張っていたときに植えられたという杉の巨木です。桜実神社の境内にあり、株から伸びた8本の幹が互いに絡み合い、ある幹は1本になり、再び分かれるといった珍しい樹形。杉の直立のイメージを裏切る複雑な形態が重んじられて、国の天然記念物に指定されています。

ビシビシ感じる
巨木パワー！



推定樹齢伝承2600年以上
樹皮は美しい紅色をしている



山上ヶ岳登り口 清浄大橋先

天川村洞川

天川村 女人結界門 女子もここまでならOK!

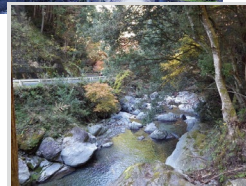
古くは、比叡山や高野山も女人禁制だった時代がありますが、今なお日本に残る数少ない女人禁制の地、大峯山山上ヶ岳。登り口となる女人結界門は、ここより先は女性は立ち入ることができないとされる場所で、近年この前で写真を撮って帰る人が増えているそうです。この女人結界門まで来ただけでも、強いパワーを感じる事でしょう。ここから山頂にある大峰山寺に向かって



山上ヶ岳に通じる登山道は4カ所あり、それぞれに女人結界門が設置されているが、門番などが居るわけではない

手を合わせると、ありがたいご利益がいただけそうな場所です。女人結界門への道中には、昭和初期までの結界門があった「母公堂」やごろごろ水の採水場があります。

この空気感は
タタモ/ではない！



大又川にそそぐ七つの滝の総称で、「平成の名水百選」や「やまとの水」にも選ばれています。ふるさと村から車で5分、3キロメートルほど奥に入った山深い自然あふれる場所、二ホンカモシカや二ホンザルなど多くの動物が棲息しています。吊り橋を渡ったところを少し登ると、段差を美しく流れる七つの滝を見ることが出来ます。

ふるさと村・やはた温泉の先

東吉野村 七滝八壺
七転び八起きから命名

東吉野村表谷



吊り橋を渡った所に建つ句碑
「絶滅のかの狼を連れ歩く」

新たな気持ちで新調したいモノあれこれ

新しい年に身の回りのモノを新しくすると気持ちがいいですね！ 下着・靴下・寝具・歯ブラシ・タオル・お箸・キッチン用品・お掃除用品・・・etc ある調査では、半数以上の方が新年に何かしら新調すると答えています。春財布＝財布が張る(中身が増える)ので縁起がいいと言われ、財布の使い始めは春がオススメとされています。1月は暦の上では春。金運の象徴である寅の日や、大安・一粒万倍日・巳の日・新月・満月に購入したり使い始めるといいそうです。また暦の上で最も吉日と言われているのが天赦日(てんしゃにち)。今年の年明け最初の天赦日は1月22日(水)ですので要チェック。面白いところでは、SNSのプロフィール画像やイラスト、PCやスマホの壁紙を新しくするというのもあり。玄関のしつらえを替えてみて気分をリフレッシュするのも福を呼び込む方法のひとつです。ちょっとした工夫で新たな気分♪いい一年にしたいものですね。 H

